



卓 話



「テレビを変えるNHKオンデマンド」

NHKオンデマンド室 室長

木田 実氏

新聞のテレビ欄を見て、決められた日の、決められた時間にテレビの前に座る。これがテレビ放送が始まって以来のテレビの見方でした。この常識が変わったのです。「チャンネルを回す」という言葉が、死語となったように「時間になったらテレビを見る」という常識も、10年もたてば過去のものとなるかもしれません。「時代を変える」、「テレビの見方を変える」。インターネットでテレビを楽しむという全く新しいサービス、NHKオンデマンドが始まりました。



好きな時間に好きな番組が見られるNHKオンデマンドは、パソコンだけでなくJ:COM、アクトビラ・フル、ひかりTVといったお茶の間の大型テレビでもお楽しみいただけるサービスで、すべて有料です。テレビ系のサービスでは、うっかり見逃してしまった番組や、懐かしいあの番組がハイビジョン品質でご覧いただけます。地上デジタル放送と全く変わらない綺麗な映像です。TV系サービスは、この夏からKDDI系列のJCNというCATVグループでも、更に、東急系のCATV、「イツコム」でも年内にご覧いただける予定です。

提供番組は大きく分けて2つ。今放送している番組やニュースをVODで提供する「見逃し番組サービス」と過去の名作ドラマやドキュメンタリーなどを提供する「特選ライブラリーサービス」です。提供価格は、1番組、105円から31円。見逃し番組に限って1ヶ月見放題で1470円という月極めパックも設定しました。当然赤字からのスタートとなりますが、年間40万人程度のアクティブ会員が獲得できれば、事業採算が取れる想定となっています。番組の品質や画質を考えれば、十分事業として成り立つ計画です。

NHKオンデマンドの売りものは、これまでにないサービスの「見逃し番組」です。現在放送している番組を、放送翌日の夕方6時から10日間、いつでも好きな時間にご覧いただけます。「天地人」「つばさ」「遙かなる

絆」といったドラマから、「NHKスペシャル」、「ハイビジョン特集」、「クローズアップ現代」といったドキュメンタリー、さらに、「ためしてガッテン」「爆問学問」「プロフェッショナル」、「囲碁の時間」「将棋の時間」「きょうの料理」「趣味の園芸」「のど自慢」・・・など、NHKの総合、教育、BSHi、BS1、BS2の5波から選んだ番組が毎日20本程度更新されます。これに加えて、「おはよう日本」「昼のニュース」「BS列島ニュース」「ニュース7」「ニュース9」の5つのニュース番組も、放送から2、3時間経てば、ご覧いただけるようになりました。もちろん、権利の関係で提供できない番組もまだまだ、数多くありますが、放送時間にテレビの前にいなくても、録画を忘れたり失敗しても、見逃してしまった番組や評判になった番組が、放送後10日間は、いつでも、好きな時間に見られる時代となりました。こんなにたくさんの番組やニュースが、「見逃し見放題パック」に入れば、1日当たり50円で自分の好きな時間にNHKの番組が楽しめるのです。

もうひとつのサービスが過去に放送された番組を集めた「特選ライブラリー」です。現在1800番組が提供されていますが、この中には「NHKスペシャル 映像の世紀」や「地球大進化」「太平洋戦争」から、「ハゲタカ」「武田信玄」「翔ぶが如く」「おしん」といった名作ドラマ、落語、アニメ、語学、スポーツ、自然紀行、クラシック、音楽といったさまざまなジャンルの番組があります。そして、毎週20本以上追加・更新されるなど、ご覧いただける番組がどんどん増えてゆきます。NHKオンデマンドは、訪れるたびに、ご覧いただける番組がどんどん新しくなっているアクティブVODサービスなのです。テレビ番組が、放送だけでなく、ブロードバンドでも送れるようになったことで、TV放送は、その姿を大きく変えました。

NHKオンデマンドが、ターゲットとしたのが30台から50台のサラリーマンです。ゴールデン、プライムといった、放送局がメインの番組を放送する時間帯に、家に帰り着いていない人たちでした。知識や教養をなかなかテレビから仕入れられない人たちのNHK番組へのニーズは高いはずだというのが根拠です。この層のサラリーマンからは、夜遅く帰ったときでもニュースを見られるようにしてほしい。ネットのニュースは、順番が変わるので、その日の価値観、ニュースオーダーがわかるNHKの

ニュースが見たいという声も高く、これにも答えました。

NHKオンデマンドが去年12月にスタートして6ヶ月が経ちました。5月末のPCの会員登録数は8万人近く、PC、TVをあわせて毎月2万人を超える人々が、この新たなサービスを利用しています。

NHKの番組やニュースをより多くの人たちに見ていただきたい。そのための手段を多様化させ、時間の束縛をなくすのがNHKオンデマンドの役割と考えています。時代は大きく変わりました。NHKオンデマンドを是非体験していただき、放送と通信の融合を実感してください。
(<http://www.nhk-ondemand.jp/>)